家庭学習の手引き(5・6年生用)

指宿市立山川小学校

学習の前の確にん ------テレビは消して,周りの整理整とんをしよう。

学習道具をそろえ, 学習計画を立てよう。

姿勢に気をつけて, ていねいに書くようにしよう。

宿題が出ていたら,まずすませよう。 60分~80分 ※読書の時間もふくみます。

【国 語】

- 声に出して教科書を読もう。) 書いてあることがよく伝わるように、間の取り方やスピードに気をつけて読もう。) 読めなかった漢字は、教科書やドリル・漢字辞典などで調べよう。 (1)

〇 漢字の練習をしよう。

教科書やスキルを見て,難しい漢字や新しい漢字の練習をしよう。 (1)

家の人に確にんテストをしてもらおう。

言葉の意味がわからない語句を、国語辞典で調べよう。 (意味がわかったら、その言葉を使って短文を作ってみよう。)

説明文や物語文の内容を読み取ろう。

(1) 段落を分けて、小見出しをつけたり要約したりしよう。

意見や感想を書いたりしよう。 (2)

【算数】

-) 今日,学習したところをもう一度復習しよう。 (1) 学校でした問題をもう一度解いてみよう。

計算もきちんと宅習帳に残しておこう。 (2)

(3) わからないときは、教科書やノートを見て解き方を思い出してみよう。) 学校で学習したテスト用紙はつづっておき、復習しよう。

【社 会】

- 今日の学習を振り返ってみよう。
 - (1) 新しい用語に注意しながら教科書を読んで、自分なりの感想を持とう。

 - 教科書やノートの大事だと思うところに線を引こう。 わからない用語などは資料集などで意味を調べよう。 学習に関係のあった表やグラフを資料集で探してみよう。 (4)

○ 地図帳で確かめて印をつけよう。

教科書や先生の話で出てきた国名や都道府県名を地図帳で調べて印をつけよう。

テレビや新聞・ラジオなどで見たり聞いたりした国名や都道府県・地域などを地図帳 で探して印をつけよう。

【理科】

- 今日の学習を振り返ってみよう。
- (1) 何を調べるための観察や実験だったか書いてみよう。

(2)

- 観察や実験の順序を書こう。 観察や実験で気をつけたことなどを書こう。 (3)
- (4)観察や実験でわかったことをまとめてみよう。
- 教科書やノートを見て、次のことを覚えよう。 (1) 新しく出てきた用語や実験器具の名前など覚えよう。
- 観察や実験したときの様子(実験器具の名前・使い方など)を絵にかいてみよう。



- もう一度、学習のあとをふり返ってみよう。
- 明日の授業の準備をしよう。 \Rightarrow



